

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	失語症 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部1年生		学期及び曜時限	後期 火曜1限	教室名	第4校舎401
担 当 教 員	山本 陽平	実務経験と その関連資格	言語聴覚士として病院勤務、成人領域の言語聴覚療法を行っていた。 訪問リハビリテーション業務にも従事し成人、小児領域の言語聴覚療法を行っていた。			
《授業科目における学習内容》						
失語症の定義、症状、他の言語聴覚障害との鑑別点など失語症の基本的知識の習得を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
学期末テスト(筆記試験)において60%以上の得点をもって合格とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
①教科書:失語症学第3版(医学書院) ②参考図書:言語聴覚士テキスト第3版(医歯薬出版株式会社)						
《授業外における学習方法》						
予習および復習を確実に行うこと。教科書、参考図書だけではなく自身で他の図書や文献も積極的に読むことが望ましい。 失語症と他の言語聴覚障害との鑑別点や症状の相違を捉えながら理解を深めるよう学習を進めること。						
《履修に当たっての留意点》						
失語症は言語聴覚士が対応する言語聴覚障害の中で、主要なものである。実際の訓練手技や各治療法の考え方等は失語症Ⅱで取り上げるが、本講義ではその前提として失語症の定義、各失語症タイプの特徴や症状、鑑別点等を学ぶ。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	失語症の定義を理解する	①教科書	【予習】 教科書、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 教科書、参考図書を見直し理解を定着させる	
		各コマにおける授業予定	失語症とは			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	失語症の主要な症状を理解する1	①教科書	【予習】 教科書、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 教科書、参考図書を見直し理解を定着させる	
		各コマにおける授業予定	失語症の症状1			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	失語症の主要な症状を理解する2	①教科書	【予習】 教科書、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 教科書、参考図書を見直し理解を定着させる	
		各コマにおける授業予定	失語症の症状2			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	失語症の主要な症状を理解する3	①教科書	【予習】 教科書、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 教科書、参考図書を見直し理解を定着させる	
		各コマにおける授業予定	失語症の症状3			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	古典的分類を中心とした失語症のタイプを理解する1	①教科書 ②参考図書	【予習】 教科書、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 教科書、参考図書を見直し理解を定着させる	
		各コマにおける授業予定	失語症の分類1			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	古典的分類を中心とした失語症のタイプを理解する2	①教科書 ②参考図書	【予習】 教科書、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 教科書、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	失語症の分類2		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	古典的分類を中心とした失語症のタイプを理解する3	①教科書 ②参考図書	【予習】 教科書、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 教科書、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	失語症の分類3		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	古典的分類を中心とした失語症のタイプを理解する4	①教科書 ②参考図書	【予習】 教科書、参考図書の該当箇所を確認する 【復習】 教科書、参考図書を見直し理解を定着させる
		各コマにおける授業予定	失語症の分類4		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			